

## 第2回生駒市森林整備に係る取組方針推進懇話会 会議録（議事要旨）

日時 令和8年1月19日（月） 午後2時～午後4時  
場所 生駒市役所401・402会議室  
参加者 赤地氏、東氏、新居氏、泉氏（座長）、磯貝氏、小北氏、  
井上氏（副座長）、染川氏、高橋氏、田中氏  
欠席者 相田氏、山岡氏  
事務局 谷次長、松井課長、前川主幹、泉係長、地域林政アドバイザー  
記録者 株式会社森林コンサルタント奈良営業所（受託事業者）

### （1）令和7年度の進捗について

- ・2月に開催する森林イベントについて、場所についてはさまざまな意見があるが提案どおりで決定。
- ・市のチェーンソー・刈払機の安全講習会の後に、各森林団体に参加するようになった人はいるか。  
→いずれもなし。ただし、すでに入会した人が安全講習会に参加するケースはある。
- ・参加の入口を広げるためにも、ちょっとおもしろそうと思ってもらえるようなキャッチフレーズが必要ではないか。
- ・各種森林団体から講習会に送り込める人を増やすためにも、講習会の日程は早めに決めて知らせてほしい。
- ・危険木の伐採補助金の要綱について、ナラ枯の補助金同様に、営利を目的としない法人を入れるように変更することも検討していたが、令和7年度は実績が多くあがっていることから見直しは今後の動向を見ながらの対応としたい。
- ・有償ボランティア制度について、原案をたたき台として提示。みどり公園課との補助のすみわけや、補助対象者、謝礼（フォローアップ研修中であれば2,000円。研修後は3,000円など）、名称なども含めて検討が必要。  
→次回3月の懇話会でもう少し具体的にできれば。
- ・提示された謝礼の額については、現実とはかけ離れた低さではないか。  
→手弁当ではなく、業でもない、その狭間くらいで妥当な金額として設定したい。妥当かどうかも含めて、ご意見をいただけたらと思っている。
- ・森林や里山等への理解を深めたり、問題提起をしたりするためにも、フォーラムや講演会をしていくのも一つ。また背骨をしっかりとした取組とするために条例をつくるというのも一つではないか。